

2024年11月7日

株式会社三菱UFJ銀行

## ふくおかフィナンシャルグループとの 半導体産業基盤強化に関する基本合意書の締結について

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 半沢 淳一<sup>はんざわ じゅんいち</sup>、以下 当行）は、本日、株式会社ふくおかフィナンシャルグループ（取締役社長 五島 久<sup>ごとう ひさし</sup>、以下 FFG）と九州地域における半導体産業基盤の強化に関する基本合意書を締結しました。

半導体はデジタル社会を支える重要基盤であり、日本の経済安全保障にも直結する重要な戦略技術です。こうした認識から当行は、2022年11月に次世代半導体研究開発プロジェクトを担うRapidus社へ出資参画し、本年4月には「半導体バリューチェーン推進室」を立ち上げて半導体産業全体に貢献する体制を強化してまいりました。

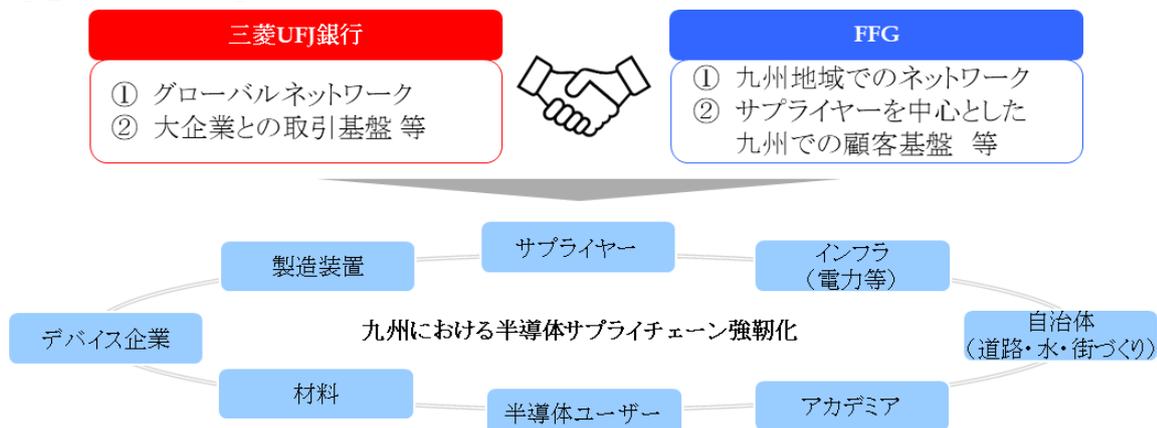
経済産業省が策定した半導体・デジタル産業戦略において、九州エリアは先端半導体の世界拠点としてサプライチェーンの中核を担うと位置付けられており、半導体産業だけでなく周辺産業からの投資も期待されています。こうした投資活動は地域経済の活性化に繋がるものと考えております。当行は、九州半導体産業への能動的な貢献をめざし、本年5月より産官学金で構成される「九州半導体人材育成等コンソーシアム」へ参画しましたが、地域に根差す金融機関との連携がより一層の支援を可能にすると考え、この度 FFG との連携協定を締結しました。

双方が有するネットワークや機能を最大限に活用し、九州における半導体サプライチェーンの強靱化を図り、新生シリコンアイランド九州の実現に向けた取り組みを加速してまいります。

### 【連携の範囲】

1. 半導体サプライチェーンの強靱化に関すること
2. 半導体産業を支える街づくり、エコシステムの構築に関すること
3. 半導体産業におけるサステナビリティの推進に関すること など

### 【連携のイメージ】



以上